

2019年7月12日

福島第二原子力発電所3号機使用済燃料プールにおける異物の回収について

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所

1. 不適合の概要（発生状況）

2019年6月27日午前11時45分、当所3号機原子炉建屋6階使用済燃料プールにおいて、パトロールを行っていた当社社員が同プール内に異物らしきもの（ワッシャーのようなもの）があることを確認しました。

（2019年6月28日お知らせ済み）

当該の異物らしきものについて、2019年7月11日午前11時40分頃回収し、ナット（金属製、大きさ約2.7cm×2.4cm、厚さ約1cm、内径約1.6cm）であることを確認したことから、同日午後4時20分、異物であると判断しましたのでお知らせします。

2. 対応状況

今後、当該のナットが混入した原因を調査します。

3. 安全性、外部への影響

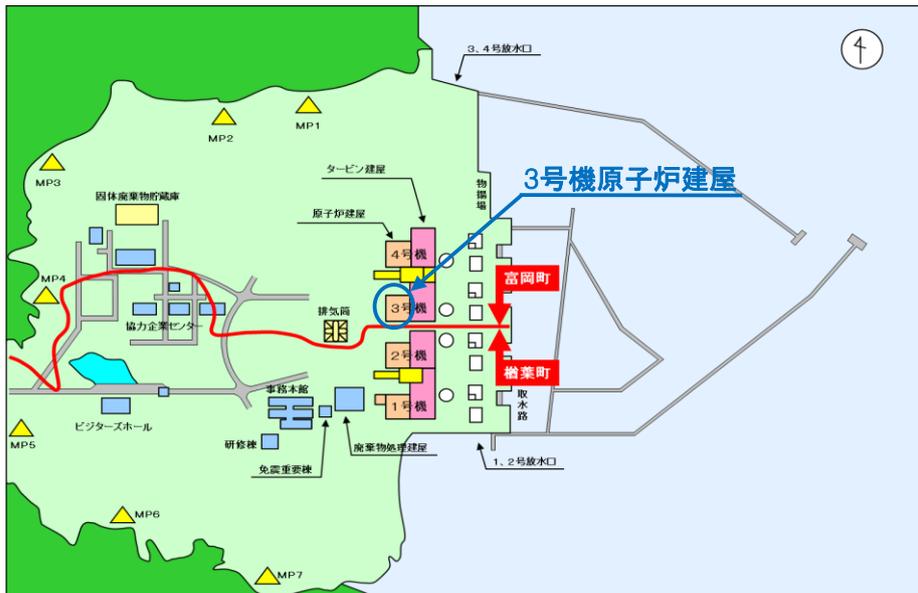
なお、当該のナットによる使用済燃料プール冷却機能や設備への影響はなく、外部への放射能の影響もありません。

以上

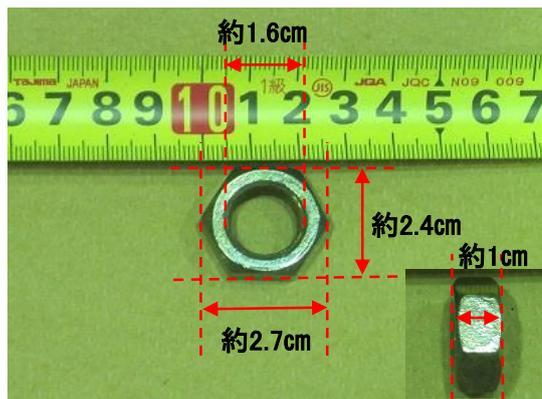
○添付資料

福島第二原子力発電所 現場概略図

福島第二原子力発電所 現場概略図



<3号機 原子炉建屋6階(平面図)>



回収した金属製のナット